

MELON 情報紙

Miyagi Environmental Life Out-reach Network



30th ANNIVERSARY

2023年10月★第147号

MELON
みやぎSDGs
環境アドベンチャー

MELON30周年記念連続講座

Thanks! & Welcome!

MELONでは、2023年7月からの1年間をアニバーサリーイヤーと位置づけ、30周年記念事業「MELONみやぎSDGs環境アドベンチャー」を展開していきます。みやぎの海や森の恵みにふれ、環境を軸にSDGsを学び、新たな発見と冒険的な体験をしませんか？多くの方々のご参加をお待ちしています。

詳しくは、特設サイトをご覧ください。

※イベントの日時や内容等の変更または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。



10月21日(土) 海から見る地球～気候変動と海洋プラスチック問題～



場所：東日本放送ぐりりホール

30年以上、海と向き合ってきたプロダイバーが見た、海の環境の劇的な変化。豊かな海を未来へ残すために、私たちにできることは何か、共に考えましょう！

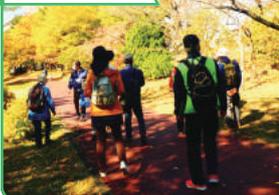
10月22日(日) 松島湾・桂島から学ぶ～アメフリイシって何だ？～



場所：桂島（塩竈市浦戸諸島）

松島湾に浮かぶ桂島で一番高い標高61mの津森山にあるアメフリイシ（雨降石）。水の確保、が困難と言われる島での暮らしの水事情を学びながら、探ってみませんか？

11月18日(土) 七北田公園 木の観察会



場所：仙台市七北田公園

公園の中にはいろいろな樹木があります。秋の七北田公園をゆっくり歩きながら、木の種類や特徴を見てみませんか？

11月27日(月) スパッと鳴子温泉自然エネルギーの取り組みを知ろう



場所：Cafe guuto

「エネルギーの地産地消」。地元資源である「温泉」をキーワードとして、旧態システムに代わり、地域に貢献・より人や自然に優しいエネルギー生産システムへの転換を目指すNPOの活動紹介。

12月16日(土) 「マイクロプラスチックストーリー」上映会



場所：東日本放送ぐりりホール

プラスチック汚染問題解決に立ち上がったブルックリンの小学生が実践する変革のレシピ。世界44の映画祭に選定、8つの賞を受賞し、圧倒的な評価をいただいたドキュメンタリー映画。

1月 仙台農塾



場所：未定

MELONの大人気企画が復活！宮城のこだわりの食を美味しく楽しみながら、講師から食にまつわるお話を聞いて、真面目に学べる大人の食育講座です。※開催日等は、決まり次第特設サイトにて。

MELONとは 公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク—通称『MELON』。1992年の地球サミットをきっかけに翌'93年に誕生しました。緑と水と食をとらして環境とくらしを考え、地域と地球環境に寄与しようと多くの市民、学者、知識人、協同組合、企業、団体で作られたNGO（非政府組織）です。地域と地球環境を守るため1人ひとりの参加と協力をつなぎます。

MELON 会員募集

MELONの活動は会員の会費で支えられています。

MELON会員特典

- MELON主催イベントに会員割引で参加できます。
 - ごみや水、緑や食、自然エネルギーや企業の環境の取り組みなどをテーマに勉強会や見学会を行う部会に参加できます。
 - ボランティアや部会に参加することにボランティアポイントが1個もらえ、5個集まると1,000円分のMELON商品券と交換できます。
 - MELONの活動や環境情報を掲載した情報紙をお届けします。
 - メールアドレス登録で、会員同士の情報交換ができるメーリングリストに登録できます。
- ～入会希望の方は事務局までお問合せください～

Index

- P1 MELON30周年記念連続講座
- P2 「タイトルというカタチの意気込み」
- P3 ストップ温暖化センターみやぎ通信Vol.100
- P4 部会だより
- P5 かんきょう見聞記/目指せ100人！環境リレートーク
- P6 企業・団体と取り組むSDGs①
- P7 企業・団体と取り組むSDGs②
- P8 会員ひとこと～く/MELONフォト
/イベント情報/編集後記

「タイトルというカタチの意気込み」 MELON 理事・情報センター長 石垣政裕

ブラジル・リオデジャネイロで開催された地球サミットをきっかけに設立された私たちの「MELON」は30周年を迎えました。2023年6月17日（土）、30周年を記念するキックオフイベント「第27回MELONフェスタ」が開かれました。

1993年の設立当初は常に前置きしなければならないほど「NGO」という言葉も珍しく、今より少し若かった私たちにはこの「NGO」という言葉は輝いて見え、そのために運動し、活動することに誇りを持ちました。

振り返ってみると、活動にはいつもNGOにふさわしい「名前」がついていたように思います。政府や地方自治体などの報告書や計画書にはない、どこかわくわくするような「名前」を考えてきたような気がします。

「水の神様」をさがせ！」っていわれれば「そういえば、水は私たちを支えてくれるモノというだけでなく、精神的な文化を作ってきた」ことに改めて気づかされます。

“仙臺農塾”に参加すれば、料理のおいしさとともに

生産者と消費者が直接顔を合わせて食を考える、どこか『明治維新』に向かう「新しい人々」のにおいもしました。

“アウトドアのエコ”は「東北に暮らす私たちには切っても切れない年中行事の芋煮会やお花見さえエコになるんだ。」と、酔いが覚めた後の「後味の悪さ」が少し遠のいたように思えたし、いま流行の「ぼっちキャンプ」の作法とつながっているんだと、少し胸を張りたような気分でもあります。

三角の帽子をかぶり、鼻の頭をほの赤くしたおじさんのクリスマスの夜から、ろうそくの明かり一つで、家族の夜を取り戻せるような“キャンドルナイト”。“うちエコ診断”、“エコステーション”、“かんきょうコンサート”・・・私も“かんきょう読み聞かせ”“かんきょう紙芝居”などというタイトルを考えました。

30周年を祝い、次の30周年に向かう私たちは、今回のキックオフイベントに新しい“環境アドベンチャー”という名前をつけました。これからも世代を超えて環境活動に向かっていく私たちの「心意気」「決意」を読み取っていただければうれしいです。



2016年4月 仙臺農塾（長町遊楽庵びすた〜り）



2017年9月 「水の神様」をさがせ！（蔵王町）



2019年9月 かんきょう紙芝居（仙台東町紙芝居フェスティバル）



2023年6月 みやぎSDGs環境アドベンチャー（せんだいメディアテーク）

ストップ温暖化センターみやぎ通信 Vol.100

ストップ温暖化センターみやぎとは 宮城県地球温暖化防止活動推進センターの通称「ストップ温暖化センターみやぎ」。2000年にMELONが宮城県知事の指定を受け誕生しました。全国各地の地球温暖化防止活動推進センターは、1998年に制定された「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地球温暖化防止活動の拠点として、各都道府県知事や政令指定都市等の市長が指定しています。

推進員だより No.36

宮城県地球温暖化防止活動推進員の活動をご紹介します。

2023年7月16日(日)

学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ

通常開催は4年ぶり。今年も講座型で「地球温暖化防止活動推進員に聞いてみよう!」を実施しました。仙台管区気象台と共に作成した資料を使って気候変動に関する講座を行いました!参加者の中には将来気候変動について勉強したい!という子も参加しました!



講座の様子

2023年7月22日(土)~23日(日)

TBC夏祭り

電気に関するクイズや手回し発電機、太陽光で動くおもちゃの展示を行いました!推進員が出すクイズに多くの子どもたちが答えました!

暑い中、推進員も笑顔で活動しましたよ!

隣で一緒に出展したせんだいE-Action実行委員会のブース也大盛り上がりでした!



ブースの様子

CSO ラーニング生よりご挨拶

2023年度CSOラーニング生の沖田昂大(おきたこうだい)です。2023年6月17日(土)に開催された第27回MELONフェスタに参加し、ヘチマたわしづくりのワークショップを担当しました。ワークショップを通して多くの人と話し、団体の活動が地域に根差したものであることを実感できました。実際に自分でもヘチマたわしを使ってみたり、家族にエコドライブを紹介したり、環境を意識することが多くなったように感じます。活動も折り返しとなりますが、精いっぱい頑張っていきたいと思っております。



沖田昂大さん



来場者の対応中

※MELONでは、地域の人材育成のため「CSOラーニング制度」を活用し、2005年度よりインターン生の受け入れを行っています。

制度の詳細はこちら→



部会だより～4R推進部会 ワケルくんバスで行く施設見学会「ごみのゆくえを見てみよう！」

日時：2023年8月30日（水）
13：00～16：00
参加者：38名
見学先：J&T環境株式会社、
南蒲生浄化センター

部会で一緒に 活動しませんか？

MELON4R推進部会では、
仙台市荒浜で採取したごみの地
域イベントでの展示、市民講座
での調査結果の紹介などを通し
て海洋ごみを減らすための活動
を行っています。活動に興味の
ある方は、MELON事務局にお
問合せください。



ワケルくんたちが描かれたバスに乗って出発！



仙台市で収集されたプラスチックごみ



職員の手作業でプラ以外のごみが分けられています



圧縮されたプラスチックごみを上から見学



下水処理の流れについて丁寧に説明していただきました



南蒲生浄化センターの屋上から施設を見学



廃棄されたプラスチックを使って作られたパレット

自分たちが毎日出しているごみ。台所や洗面所、トイレで流す水。どこでどんなふう処理をされているのでしょうか。

処理の現場を実際に見て、ごみを減らす大切さを肌で感じてきました！自分たちの生活がどのような仕組みで支えられているのかを知ること、生活習慣を変えていくことができそうだなと思いました。環境を守る、大切にすることというのは、一人ひとりにかかっていることを改めて感じた見学会でした。

(MELON 吉田美緒)



「旦那、冗談じゃ ありませんぜえ」

落語篇⑳
四代目桂文紅「鬼あざみ」
石垣政裕 (MELON 理事)

清吉と申しやす。あっしのは、四代目桂文紅が語る「鬼あざみ」(ビクター落語上方編、財団法人日本伝統文化振興財団、2006年)でどうぞ聞いておくんなせえ。

後添えの母と父親とが苦勞してあっしを育てたらしいが、ガキの頃からワルでして、家主の口利きで、奉公に出たがそれっきり。10年経って、身なりを整えて実家に戻ってきたものの正体がばれちゃった。はい、「鬼あざみ」と呼ばれた連中を率いて、金持ちからは恐れられたりしておりやした。落語ってヤツは、あっしの親たちのように、庶民を思いやるどころから、話を作っていくんです。落語にかかるとあっしも、恥ずかしながら『義賊』の清吉になっ

てしまいやす。

再生可能エネルギーを巡る大きな文字が、けさ手に入れた、瓦(かわら)版の一面を飾っているじゃありませんか。瓦版に書いてあることのようになければいいが。魚河岸は先行きがおぼつかねえ。水や干ばつ、飢餓に苦しんでいる庶民のことを思いやることもできねえんですかい。若い連中があんなに立ち上がって声を上げてるのに、周回遅れの走行を続けて、世界からどんどんおいてけぼりにされていくのが、あっしにだって、わかりやす。

オリンピックの舌の根も乾かねえウチに。旦那、冗談じゃありませんぜえ！お上はなにやってんだか。もうあっしたちは井戸端でいいから、明日のおまんまを減らしてでも、どぶ板に足突っ込まねえようにしながら、困ってる連中と手を結ぼうってもんだ。生成AI様に訊かなくてもよ、戯作でも人情本でもお芝居でも、あっしらの心根を鍛えるネタは巷に腐るほどあるって。



目指せ100人！ 環境リレートーク

どんな想いのもとに、どんな活動をしているのか寄稿していただいているコーナー。執筆者に次の方を紹介していただくリレー形式で、環境活動の輪を広げていくことを目的としています。



第90人目の執筆者

深沢 大地さん
(ネイチャークラブ「うみにわ」
／神奈川県三浦郡葉山町)

私は3歳の頃に野鳥観察にハマり、それから昆虫・魚・貝類など興味の幅が広がり、現在まで約20年間、三浦半島のフィールドで生き物を追いかけて生活してきました。

一人で観察に没頭したり、調査や保全活動に参加したりと方法は様々ですが、生き物への熱が冷めた事は今まで一度もありません。

地域のイベント等で生き物の展示解説を行ったり、自然体験プログラムのスタッフを沢山経験した事で、一般の方々に「自然の大切さ」や「面白さ」

を伝えていく必要性を感じました。

日頃そういった機会の無い方達にも、自然の中で様々な経験をしてもらいたいと思い、今年度からインタープリターとして本格的に活動を開始しました。

そんな時に前回のリレートークコーナーを執筆された小川真美さんに誘っていただき、現在はネイチャークラブ「うみにわ」という団体で自然体験イベントの運営に携わっています。

その他にも個人で依頼を頂き、その場所のニーズに合わせた観察会や講座等を行っています。

生き物の専門家も大切ですが、一般の方々と専門家の間に立って、自然の魅力を伝えていけるようになりたいです。

… 次号執筆者紹介 …

萩原洋平さん
(公益財団法人日本野鳥の会 職員)



企業・団体と取り組むSDGs

MELONの活動を支えていただきありがとうございます!

2023年度のSDGs教育プロジェクト



八木山小学校の職員研修



ランチ仙台のグリーンカーテン

MELONでは、ストップ温暖化センターみやぎの事業として2021年度からSDGs教育プロジェクトを行ってきました。今年度は、2023年8月時点で6校の小学校を支援しています。

仙台市立八木山小学校においては、7月21日（金）、外部連携についての職員研修をコーディネートして実施しました。はじめに、「みやぎのSDGs環境学習支援」という内容で話題提供を行い、その後のワークショップで「どんな外部連携が考えられるか」を先生方に話し合ってもらいました。SDGsに関する学習を学校と外部がつながって進めていくことの重要性を確認する場となりました。

仙台市立長命ヶ丘小学校においては、NPO法人まちづくりスポット仙台と共同で複合商業施設のランチ仙台においてグリーンカーテンに取り組んでいます。せんだいE-Action実行委員会からもらったアサガオとゴーヤの種を発芽させて子どもたちがランチ仙台の建物の南側に植えました。買い物に来た子どもたちやランチ仙台のお店の方々が水やりを続けて、8月末には黒い壁が緑に覆われてきました。

寄附・入会のお願い

小中学校等への講師派遣や教材整備は、当団体への寄附や会費、助成金等により支えられています。ぜひご支援ください。



持続可能な社会の創り手を育てる

みやぎのSDGs環境学習支援



活動風景
更新中!

リサイクルを知ろう!

教育現場に寄り添う環境教育



株式会社エフピコ
食品トレーのひみつ web版

株式会社エフピコは、食品トレーのトップメーカーです。回収した発泡トレーのリサイクル「トレーtoトレー」やPETボトルのリサイクル「ボトルto透明容器」はエフピコ方式と呼ばれています。2021年に開始したMELONの「SDGs教育プロジェクト」は、主にエフピコ環境基金の助成で活動しています。また、2023年1月、仙台市立七郷小学校にて、同社によるリサイクルの出前授業を、同年6月の第27回MELONフェスタではブース出展をしていただきました。学研のまんがシリーズ「食品トレーのひみつ」は全国の小学校の図書室に寄贈されて、多くの子どもたちが読んでいます。同社ウェブサイトには電子書籍として無料公開されています。

一緒に省エネ!

コラボレーション記事を発信中!

おさいふにも環境にもやさしい
省エネのこと



記事協力：
(公財) みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)
MELONは、宮城県に拠点を置く設立30周年の環境団体です。



株式会社北洲

住まいと健康・省エネラボ

株式会社北洲が運営する「住まいと健康・省エネラボ」にて、MELON とのコラボレーション記事「おさいふにも環境にもやさしい省エネのこと」の連載がスタートしました。「住まいと健康・省エネラボ」は、最新の研究成果や断熱技術を分かりやすく紹介し、住まいと健康・省エネの最前線について発信するポータルサイトです。省エネルギーな暮らしのアドバイスをを行ううちエコ診断士(※環境省公的資格)の知識と診断ノウハウをもとに、無理のない省エネな暮らし方を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

おいしく地産地消!

みやぎの海と魚のことを知ろう!

株式会社仙台水産
おすすめレシピバンク

株式会社仙台水産は、生鮮魚、冷凍魚や加工魚を取り扱う水産物専門の卸売会社です。また、「食文化提案企業」として、親子を対象に市場の見学会や料理教室等の魚食普及活動も行っています。2023年6月、第27回MELON フェスタでの同社 廣澤一浩さんによる出前講話では、宮城県沖が世界三大漁場の一つである一方、海水温の上昇により獲れる魚が変化していることなどについて話をされました。遠くの物より近く(地元・宮城)で獲れる魚介を食べることで運搬等に関わるエネルギー消費を抑えられ、CO2排出削減につながります。同社ウェブサイトでは旬な魚を使ったレシピも紹介しています。

さまざまな支援のかたち!

社員参加型「+αプロジェクト」



KDDI 株式会社

+αプロジェクト

KDDI株式会社は、社員の積極的なCSR活動への参加を後押しするため、無理せず社会の役に立てる“イイコト”を推進する社会貢献「+αプロジェクト」を行っています。職場周辺のゴミ拾いや登米市での森林保全活動など社員が社内外、公私に関わらず行った“イイコト”に対しポイントが付与され、積み立てられたポイントを金額に換算し、メンバーが推薦する慈善団体などに同社が寄付する仕組みです。2008年度からスタートし、これまでの寄付先は60団体以上です。2023年7月、MELONの事務所にて寄付の贈呈式を行いました。

MELONの活動は様々なかたちにより支えられています。



会員ひとこと〜

会員の皆さんの環境への思いやイベントに参加しての感想を声にしていきます。

30年も続いた活動が今後も続きますように、応援しております♪

P.N 匿名希望

『MELON フォト』



8/5 (土) IKEA 仙台で実施したうちエコ診断会の様子。



MELON
インスタグラムも
フォローよろしく
お願いします!



MELON.MIYAGI

MELON 情報紙のバックナンバーは MELON ウェブサイトにて PDF で公開しております。



編集後記

■最近 AI が瞬時に何でもしてくれます。技術はうまく活用すれば間違いなく大きな力になります。でも使い方を誤ると人間の能力を奪い、時にはマイナスに働くこともあります。やはり使う人が良く考えどう使うか、が大事だと思います。(小林)

■この3年間外出を控えていましたが、今年は友人と会ったり家族で出掛けたり、少しずつ日常を取り戻しつつあるのを実感。ですが、こんな時こそ気を引き締めて感染対策! (高橋)

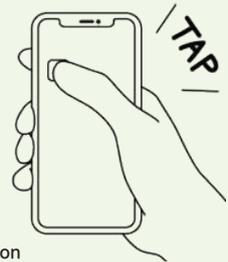
MELON イベント情報

これから開催を予定しているイベント・会議をご紹介します。

イベント一覧 (10月~1月まで)

10/21 (土)	セミナー「海から見る地球 ~気候変動と海洋プラスチック問題~」
10/22 (日)	散策会「松島湾・桂島から学ぶ ~アメリイシって何だ?~」
10/26 (木)	うちエコ診断会@MELON 事務局
11/10 (金)	うちエコ診断会@MELON 事務局
11/18 (土)	観察会「七北田公園 木の観察会」
11/30 (木)	うちエコ診断会@MELON 事務局
12/7 (木)	うちエコ診断会@MELON 事務局
12/16 (土)	「マイクロプラスチックストーリー」上映会
12/20 (水)	うちエコ診断会@MELON 事務局

ご寄付・会費のお支払いの際に、
オンライン決済が
できるようになりました



※ Syncable というファンドレイジングサービスサイトにつながります。
<https://syncable.biz/associate/melon>

会費のお支払いに、ぜひクレジットカードをご利用ください!
※ご寄付のみ Amazon Pay もご利用いただけます。
※5年会員の方は、ご利用いただけません。

〈会員状況〉

	454名
法人	53
任意団体	7
個人	394
2023年9月22日現在	

ボランティアポイントカード制度 をご活用ください

会員の方には、「MELON ボランティアポイントカード」を発行しています。部会・プロジェクトの例会出席、作業やイベントでのお手伝いをすると、1ポイント差し上げます。5つ貯まると1,000円分の MELON 協力商品券と交換できます。



MELON 協力商品券とは

みやぎ生協、(株)日専連ライフサービスで発行している商品券です。金額の一部が MELON に寄付され、環境保全活動にいかされます。宮城県内の日専連加盟店及びみやぎ生協の各店舗でご利用になれます。



この印刷物は、輸送マイルージ低減による CO₂ 削減や地産地消に着目し、国産米ぬか油を使用した新しい環境配慮型インキ「ライスインキ」で印刷しており、印刷用紙へのリサイクルが可能です。